

# 花の里がくりの会

第12号会報 2016年4月1日発行



第四回記念樹《平成20年3月5日植樹》

キンモクセイ 《学名：Osmanthus fragrans var. aurantiacus》

界：植物界 門：被子植物門 綱：双子葉植物綱 目：ゴマノハグサ目

科：モクセイ科 属：モクセイ属 種：キンモクセイ

- ・樹高3~5mになる。
- ・中国原産の常緑性樹木で秋に小さなオレンジ色の小花をかたまって咲かせます。
- ・樹皮の様子がサイ（犀）に皮膚に似ており金色の花を咲かせるので「金木犀（きんもくせい）」の名前がある。

## ごあいさつ

会員の皆様方には、お変わりなくお過ごしの事と存じます。

会の運営も皆様のご理解とご協力により、予定通り進める事ができており、心から感謝申し上げます。

その事業の一つでもあります、市立新羽小学校の卒業生による記念植樹も、本年3月で11回目を迎えました。これまで植樹してきた全ての記念樹も、順調に成長しております。

下の写真は、第1回（平成17年度）の卒業生が植樹した「ときわやまぼうし」の子供です。少し付け加えさせて頂きますと、平成20年3月に採種し、4月に播種、翌21年4月に定植しました。現在では、約6mの高さに成長し、幹の太さも幹周り約30cmとなり、毎年8月下旬頃より白色の可憐な花を咲かせております。

SATO ~ 6A上

この「ときわやまぼうし」を植樹した卒業生達も記念樹に負ける事なく、立派な社会人として活躍されている事と思います。

今後とも卒業生の皆様には思い出の一つとして、小学校や新羽丘陵公園に足を運んでもらえるよう、地域の方々と頑張ってまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

花の里づくりの会 会長 中山 宏



ときわやまぼうし



会長宅の突山のどうだんつつじ他  
平成27年12月15日撮影

## 平成 27 年度の植栽及び事業実績

- ◆新羽丘陵公園◆ 花壇の植栽に補助：年 2 回
- ◆県立新羽高等学校◆ 通学路の美化整備に花苗の協力：年 2 回
- ◆市立新羽小学校◆ 卒業記念樹 カラタネオガタマ 2 本
- ◆光明寺◆ 山吹黄 20 株、ロウバイ 2 本、ヤマユリ 10 球
- ◆西方寺◆ ツバキ 10 本、ヒガンバナ白 100 球・黄 300 球・ピンク 90 球・赤 1,000 球、ハギ白 20 株・赤 20 株
- ◆善教寺◆ 雪柳 30 株、ヒガンバナ赤 200 球・白 200 球
- ◆蓮華寺◆ ヒガンバナ赤 300 球・黄 300 球
- ◆専念寺◆ 日本水仙 500 球、掲示板設置
- 会報の発行 会報 11 号を 800 部発行

## 平成 28 年度の植栽及び事業計画

- ◆新羽丘陵公園◆ 花壇の植栽に補助：年 2 回
- ◆県立新羽高等学校◆ 通学路の美化整備に花苗の協力：年 2 回
- ◆市立新羽小学校 卒業記念樹◆ 未定 2 本
- ◆光明寺◆ ヤマユリ 10 球、山吹黄 20 株・白 10 株
- ◆西方寺◆ ヒガンバナ黄 300 球・白 300 球・ピンク 1,000 球、ハギ赤 20 株・白 20 株、クリスマスローズ 10 株、夏椿 5 本、シュウ海棠 30 株
- ◆善教寺◆ 雪柳 30 株、つつじ（ヒラト）30 株
- ◆蓮華寺◆ 山吹 八重黄色 10 株、雪柳 10 株
- ◆専念寺◆ 山モミジ 10 本、日本水仙 300 球、シャクナゲ 10 株、ミツバツツジ 10 株、サツキ 10 株、シャクヤク 20 株、クルメツツジ 10 株
- ◆杉山神社◆ 必要があれば植える
- ◆その他◆ 枯れた木などの補植
- 会報の発行 会報 12 号を発行する

新羽丘陵公園での  
卒業記念植樹



No. \_\_\_\_\_

念植樹は思い出に残る貴重な体験だと思  
 います。  
 れしいことだといふことを実感しました。記  
 の人に変えながら成長して行くのはとても  
 域の方々などに感謝したいと思ひます。多  
 ると思ひます。また、手伝ってくれた地  
 小学校六年間の思い出がたくさん集まってい  
 成長していきたいと思ひました。この木には  
 私は、記念植樹をして、植えた木とともに  
 土岐 智優

No. \_\_\_\_\_

多くは、記念植樹をやった、先生や地域の  
 人たちの気持ちがかかっていた。  
 木と共に成長してくたさう。  
 と区長さんなどの人たちが言った言葉は、す  
 ぐ心に残り、残る。卒業する六学年を暖か  
 く見守っている気持ちだ。  
 木を植えた時、この木は、僕たちとすく  
 すく成長する人だと思ひました。こは、す  
 ぐく、忘れられぬ一日になった。  
 太田 豊



新羽丘陵公園での  
卒業記念植樹



No. \_\_\_\_\_

私は昨日の記念植樹で、カラタネオガタ  
 木を植えたのは人生で初めて、とても良い  
 経験になりました。カラタネオガタマがも  
 と立派な木になるころには、私も立派な大人  
 になつていたいと思います。あと何年かた  
 て自分も大人になつたら、新羽丘リウ公園  
 に行つて、友達とカラタネオガタマを見に行  
 きたいです。

横山 紗彩

No. \_\_\_\_\_

僕は、昨日の卒業記念植樹で、カラタネオ  
 ガタマ」という木を植えました。学年皆でカ  
 を合わせて植えたので、仲間と見に来るのが  
 楽しかったです。そして、花の里づくりの会の会  
 長や地域の方々、港北区長には、本当に感謝  
 しています。なぜなら、このような会をして  
 いただき、六年生の思い出を増やすことがで  
 きたからです。この会を通して、僕は協力す  
 ることの大切さも知ることができました。

高津 祥

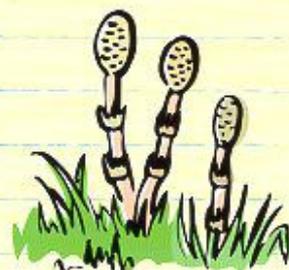


## 感 謝

新羽小学校長 近 藤 伸

この卒業記念の植樹も第11回目となりました。第1回目の時の6年生はもう大学などを卒業し、立派な社会人として働いていることでしょう。でもその頃の6年生も中学校や高校などで辛いことや苦しいこともあったと思います。みなさんぜひ、そんな時に今回植えた木を見て、小学校当時のことを思い出してほしいと思います。一人ではなくて構いません。友だちに声をかけて、いろいろなことを話したり、相談したり、談笑したりする中で、いつの間にか悩みも解決し、「また、顔を上げてがんばろう。」という気持ちになってくれたらと思います。

この卒業記念の植樹を計画してくださった花の里づくりの会、新羽木丘陵公園愛護会の皆様をはじめ関係者の方々に暮く御礼申し上げます。卒業してからも新羽の子供たちをよろしくお願ひいたします。





#### 新羽小学校 PTA 会長 宮井 謙十郎

早春の陽の中、6年生の記念植樹に多くの方々にご参列を頂き、誠にありがとうございます。また、花の里づくりの会・新羽丘陵公園愛護会の皆様には、ご厚情誠に感謝にたえません。

今年度の「カラタネオガタマ」の木は、中国では「含笑花」と呼ばれ、「花が含み笑いをしているような姿に見える」と言われています。今年卒業の6年生も、この「カラタネオガタマ」の花のように、中学生になっても笑顔を忘れずに、楽しい学校生活を送って欲しいと思います。そして、もし辛い時があった時には、笑顔をとり戻しに、この公園に来て欲しいと思います。

私たちは、これからも皆さんを見守っています。

## 県立新羽高等学校の通学路緑化整備

新羽高等学校 校長 梶原 健 司

平成 27 年度も新羽高校の環境整備委員会の生徒が中心となって高校の敷地内にある亀の甲橋側の入口に位置する三角地帯や正門のロータリー、通学路沿いの緑化整備を実施しました。これも「花の里づくりの会」の皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。

7月7日（火）に植え付けを準備し、翌日の8日（水）と10日（金）に花の苗を植栽しました。夏の暑い中、土起こしされたプランターの一つひとつ大切に花を植えている時の笑顔がキラキラ輝いていて、とても素敵な光景でした。

豊富な色彩で春から秋まで長期間色鮮やかな花を咲かせるペゴニア、夏の直射日光に宅負けず咲き乱れるペチュニア、鮮やかな黄色や橙色の花が長期間次々と咲き続けるマリーゴールドを登下校する生徒や地域住民の方々が笑顔で楽しんでいただければたいへんうれしく思います。

将来の地域社会を担う高校生がきれいなものを見て素直にきれいと思える心を持った、やさしい思いやりのある成人になることを願っています。「花のさとづくりの会」の皆様が推進されている緑化活動を本校の情操教育の一環と位置づけ、これからも緑化整備に取り組みます。今後ともよろしく申し上げます。



善教寺  
横浜市港北区新羽町2396番地



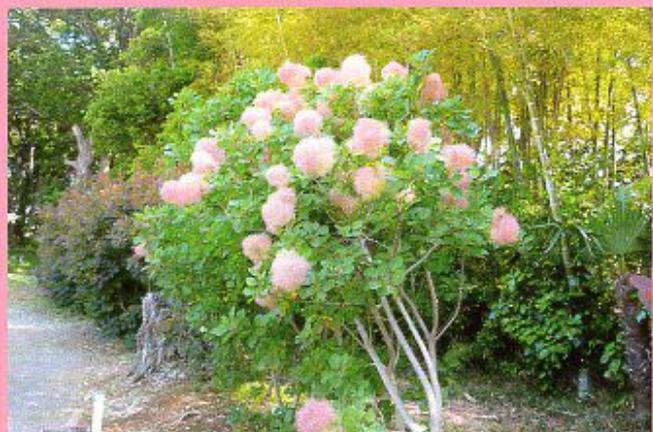
ハス



ゆり



ハス



けむりの木



レンギョウ



## 西方寺

横浜市港北区新羽町2586番地



曼珠沙華



クリスマスローズ



王冠



萩



アヤメ



桃

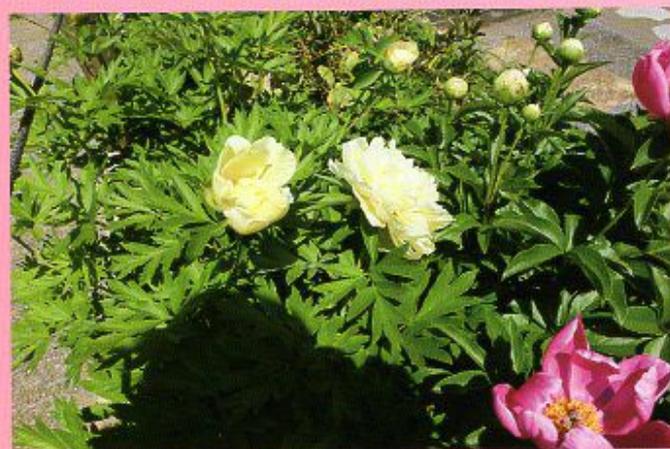
光明寺  
横浜市港北区新羽町3990番地



萩



石楠花



シャクヤク



スイフヨウ



桜



# 蓮華寺

横浜市港北区新羽町3952番地



アジサイ



サルスベリ



サルビア



イチョウ



クリスマスローズ



立葵

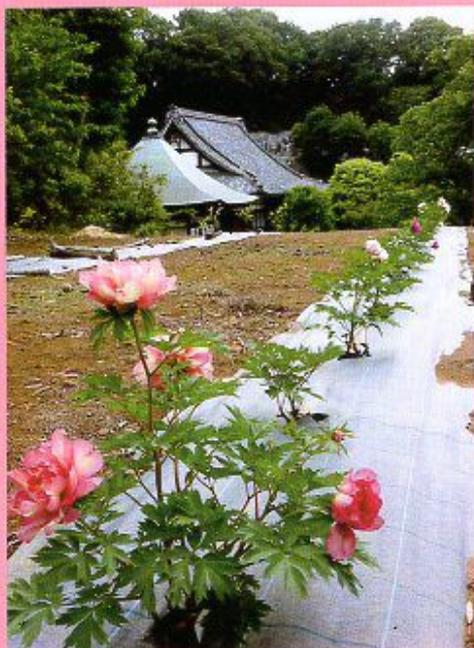
専念寺  
横浜市港北区新羽町1578番地



シダレザクラ



ヤマモミジ



シャクヤク

## ご挨拶

顧問 西方寺 伊藤 仁海

皆様のご協力によりまして「花の里づくりの会」が発足してから12年目を迎えます。思い返せば発足に向けての最初の会議を当山にて行われ、会の運営やどこにどのような花を植えたらいかなどを話し合った記憶が蘇ります。

西方寺としてもこれまでツバキ・彼岸花・クリスマスローズ・萩等を中心に植えさせて頂きましたが10年以上を経てようやく1つの結果が見えてきたように感じます。特に彼岸花は一昨年にテレビの天気予報や新聞に取り上げて頂き、普段、檀信法はもとより新羽や西方寺にご縁の無い方々にも来て頂く機会となりました。

今後ともきれいな花のある街づくりに貢献できますよう努力してまいります。今後ともご協力の程宜しくお願い致します。



新羽丘陵公園愛護会皆様の活動状況

本会の趣旨に賛同して参加いただける会員と新たな候補地としての寺社仏閣を募集しております。ご希望の方はお申し出くだされば、ご説明させていただきますので、会長宅までご連絡ください。

---

花の里づくりの会 会報第12号 2016年4月発行  
発行者/花の里づくりの会 会長 中山 宏  
お問合せ先/事務局 中山 宏宅 TEL045-541-5578  
印刷/有限会社 田丸文林堂

---